

多摩振興事業の実績報告2023（概要）

令和3年9月に策定した「新しい多摩の振興プラン」に基づき、東京都は、多摩地域において、人口減少・少子高齢化への対応、道路・交通インフラの整備、防災対策、産業振興等、各地域の特性や課題に対応した取組を、全庁を挙げて、市町村と連携を図りながら着実に実施している

1 新しい働き方が浸透し、誰もが輝き、暮らしやすいまち

■子供向けデジタル体験向上プロジェクト（とうきょうこどもクリエイティブラボ）

デジタル社会を担う小中学生にデジタル創作体験を実施

（武蔵野市、青梅市、昭島市、狛江市、東大和市、多摩市、稲城市、瑞穂町）

■子育てに適した民間住宅の供給促進

安全・安心な子育てのための工夫が凝らされた集合住宅を認定（認定住宅10件(556戸)）

（武蔵野市、三鷹市、府中市、小金井市、国立市、東久留米市、稲城市）

■地域コミュニティ活性化事業（町会・自治会応援キャラバン）

NPO等とのコーディネートを行うなど、伴走型の支援を実施（八王子市、三鷹市、町田市、清瀬市、稲城市）

■空き家利活用等区市町村支援事業

空き家の実態調査や空家特措法に基づく対策計画作成等に対して財政支援（25市町村）

■多摩地域児童相談所の設置

町田、多摩中部及び西多摩の各エリアに新たに設置する都立児童相談所の場所を選定（町田市、武蔵野市、福生市） など



〔とうきょうこどもクリエイティブラボ（ロボット工作）〕

2 安全・安心な暮らしを守るまち

■災害時の代替ルート等となる道路整備

梅ヶ谷トンネル（青梅市～日の出町）約2km開通・完成

■地域の防災力を高める幹線道路の整備

町田3・3・36号相原鶴間線（旭町）において交通開放

■市街地整備における無電柱化の推進

区画整理6市9地区で設計・工事（約1.7km）

（町田市、清瀬市、武蔵村山市、稲城市、あきる野市、西東京市）

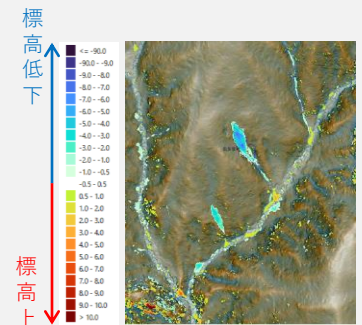
■総合的な土砂災害対策の強化

二巡目基礎調査の実施（多摩部：約2,400か所）、3D地形データを活用した優先度検討の実施

など



〔梅ヶ谷（うめがた）トンネル〕



〔3D地形データを活用した分析〕

3 道路・交通ネットワークが充実し、地域特性に応じた快適なまち

■多摩南北・東西道路等の整備

多摩南北道路整備率約82%（目標整備率：2030年度末までに92%）

多摩東西道路整備率約70%（目標整備率：2030年度末までに79%）

■連続立体交差事業の推進

西武新宿線（井荻駅～西武柳沢駅間）において事業化

西武新宿線（東村山駅付近）において高架橋工事等を実施

■鉄道ネットワークの充実

多摩都市モノレールの延伸（箱根ヶ崎方面）（東大和市～武蔵村山市～瑞穂町）について、都市計画及び環境影響評価の手続きを実施

■地域内の幹線道路の整備

西東京3・4・9号保谷東村山線（1期）において交通開放

■自転車通行空間の整備

安全で快適に自転車を利用できるよう、優先整備区間などで整備（藤橋小作線（青梅市、羽村市）：約2km）

■都営住宅の創出用地における民間活用事業

東大和市東京街道団地地区まちづくりプロジェクトにおいて事業用定期借地権契約の締結及び着工（2023年5月）など

（2024年2月）



[工事中の東村山駅付近]

4 地域資源と先端技術を活かし、スマートな産業が確立されたまち

■多摩地域におけるイノベーション支援施設の運営

オープンイノベーションフィールド多摩八王子館及び国分寺館 10月開設

■スタートアップの創出・育成支援の強化及び産学公連携の推進

東京都立大学日野キャンパス（日野市）6号館に、産学公連携スペース

「TMU Innovation Hub」を開設し、インキュベーションルームの供用などを開始

■多摩産材の利用拡大

公園など公共施設への利用促進（八王子市、三鷹市、日野市、福生市、東大和市、東久留米市、あきる野市、瑞穂町）

■未来に残す東京の農地プロジェクト

宅地等から農地を創出する取組や、公有地を農業公園等に整備する取組などを支援（15市）

など



〔日野キャンパスの工学系新棟（6号館）〕

5 豊かな自然と都市機能が調和し、環境に優しいまち

■「保全地域の保全・活用プラン」に基づく取組の推進

生物多様性や魅力を向上するコーディネート事業（10か所）

（八王子市、立川市、青梅市、日野市、清瀬市、東久留米市、武蔵村山市、多摩市）

■多摩の森林再生事業

間伐、枝打ちを実施（八王子市、青梅市、町田市、あきる野市、日の出町、檜原村、奥多摩町）

■地産地消型再エネ増強プロジェクト

再エネ発電設備（太陽光発電等）や、熱利用設備（地中熱・太陽熱等）の導入に対して補助を実施



〔間伐作業の様子〕

6 地域が持つ資源に磨きをかけ、人を惹きつけるまち

■多摩東京移管130周年記念イベント「超たまらん博」の開催

多摩30市町村と共同で、ご当地グルメの提供、特産品の販売や体験型ワークショップ等を実施
多摩全域をフィールドに、130か所のスポットを巡るデジタルスタンプラリーを実施

■多摩・島しょアドベンチャーツーリズム推進事業

地域資源を生かした体験型コンテンツの開発等を行う「アドベンチャーツーリズム」の推進に係る取組を支援（小平市、あきる野市、檜原村）

■THE ROAD RACE TOKYO の開催

自転車ロードレース大会を実施（コース：八王子～町田～多摩～稲城～府中～小金井～三鷹～調布）〔超たまらん博〕
特産品やグルメ、観光・サイクリングスポットの紹介等のイベントを開催（味の素スタジアム（調布市）） など



市町村間の広域連携・ 多様な主体との連携

市町村間で広く定着している5つのエリア区分ごとの連携に加え、地勢や鉄道沿線、産業や観光の振興に着眼した連携など、様々な取組が行われている
（取組事例）

多摩川流域連携会議、青梅線沿線地域産業クラスター協議会、広域連携サミット など